



那須 英二 議員
日本共産党弥富市議団

問 「子育てするなら弥富」を取り戻せ

答 子育て支援の充実を図る



▲東京都足立区のポスター

- 問** 年少人口の推移は。
- 答** (企画政策課長) 令和5年1月1日現在、5232人。10年前と比較し1301人の減少。
- 問** 子どもの人口を増やす取組は。
- 答** 子育て関連施策をさらに充実させる。
- 問** 来年度予算で検討している施策は。
- 答** (教育部長) 入学お祝い金5万円支給などを引き続き実施。
- 問** 学校・保育所の給食費無償化への見解は。
- 答** 考えていない。
- 問** 高校や大学の学費・奨学金返済補助の検討は。
- 答** 考えていない。
- 問** 学童保育の無料化、日曜日の受入れ、夏休みなどの弁当や給食制度導入の考えは。
- 答** 低所得世帯は減免している。スタッフの確保や施設整備が困難。
- 問** 中学生以外へ入学祝い金拡大の考えは。
- 答** 考えていない。
- 問** 市長が本市の人口を増やすために、今どのようなビジョンを持っているか。
- 答** (市長) 弥富駅周辺整備による快適なまちづくりや教育環境の整備、子育て支援の充実を図り、ずっと住み続けたいと思える街づくりを推進。

- 問** 認知症や精神障がい等の人を抱える家庭に対して、支援できるような枠組みについて以下を問う。
- 答** (健康福祉部長) 予定していない。住宅セーフティネット制度の活用を。
- 問** 市営住宅供給の考えは。
- 答** (健康福祉部長) 予定していない。住宅セーフティネット制度の活用を。
- 問** 1人暮らしの高齢者へ定期的に福祉相談員が巡回してはどうか。
- 答** 福祉相談員の配置の予定はないが、民生児童委員などによる地域での見守りを行っている。

問 介護困難者への支援を

答 安心できるまちづくりに努める

【その他の質問】
「なんでも相談室」の活用を



- 問** 配食サービスの自己負担額の引き下げは。
- 答** 現行の自己負担額を継続。
- 問** どんな人でも取り残さない「重層的支援」への取組が必要だと思いが、市長の考えは。
- 答** (市長) 来年度から2年間で策定予定の地域福祉計画に合わせ、重層的支援体制整備事業の実施を計画。